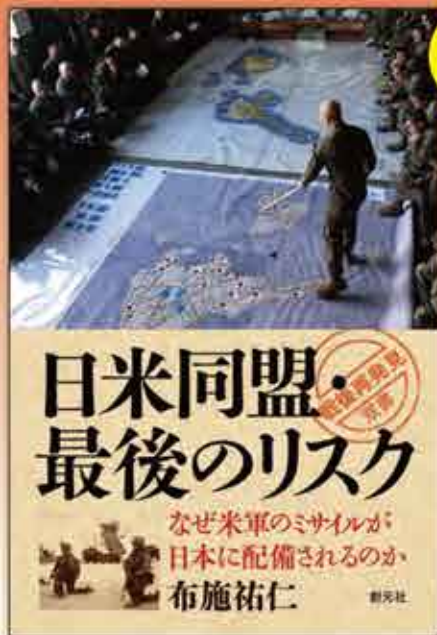


シリーズ累計
35万部突破!!

シリーズ10巻 堂々完結

戦後再発見
双書

戦後再発見双書



5月
刊行

社会分野の書籍としては異例の
22万部のベストセラー『戦後史の正体』から
スタートした「戦後再発見双書」シリーズ。
第10巻『日米同盟・最後のリスク』で
ついに最終巻となります。

10 日米同盟・最後のリスク 布施祐仁 [著]

米軍が日本全土に核が搭載可能な新型ミサイルを配備しようとしている。「平和新聞」編集長が警鐘を鳴らす。

このシリーズの特徴

- ◎ 高校生でも読めるようわかりやすさを重視
- ◎ 豪華知識人たちによる執筆
- ◎ 戦後日本の実像にせまるスリリングな内容

大好評既刊

四六判・並製・各巻定価1,650円(本体1,500円)◎

1 戦後史の正体 1945-2012	孫崎 享著	400頁
2 本当は憲法より大切な「日米地位協定入門」	前泊博盛編著/明田川融、石山永一郎、矢部宏治著	416頁
3 検証・法治国家崩壊 砂川裁判と日米密約交渉	吉田敏浩、新原昭治、末浪靖司著	352頁
4 核の戦後史 Q&Aで学ぶ原爆・原発・被ばくの真実	木村 朗、高橋博子著	288頁
5 「日米合同委員会」の研究 謎の権力構造の正体に迫る	吉田敏浩著	336頁
6 「日米指揮権密約」の研究 自衛隊はなぜ、海外へ派兵されるのか	末浪靖司著	336頁
7 朝鮮戦争は、なぜ終わらないのか	五味洋治著	320頁
8 9条入門	加藤典洋著	352頁
9 密約の戦後史 日本は「アメリカの核戦争基地」である	新原昭治著	272頁
10 日米同盟・最後のリスク なぜ米軍のミサイルが日本に配備されるのか	布施祐仁著	304頁



22万部
突破

1 戦後史の正体 孫崎 享著

日本の戦後史はアメリカからの圧力を前提に考察しなければその本質が見えてこない。日本のインテリジェンス部門のトップにいた著者がタブーを破り、戦後史の真実について語る。



2 本当は憲法より大切な「日米地位協定入門」

前泊博盛編著
明田川融、石山永一郎、矢部宏治著
なぜ米軍は危険なオスプレイの訓練を日本でできるのか？ 現代日本のさまざまな問題の源流、日米地位協定の真実に迫る。



3 検証・法治国家崩壊
砂川裁判と日米密約交渉

吉田敏浩、新原昭治、末浪靖司著
「戦後史の正体」「日米地位協定入門」につづくシリーズ第3弾！ 大宅貫作家が戦後最大の事件「砂川裁判」の真実にせまる。



4 核の戦後史

Q & Aで学ぶ原爆・原発・被ばくの実態
木村 朗、高橋博子著

なぜ核兵器のない世界は実現されないのか、なぜ日本は脱原発に踏み切れないのか。Q & A形式で原爆と原発の必須知識を提供する。



5 「日米合同委員会」の研究
謎の権力構造の正体に迫る

吉田敏浩著
日米合同委員会では何が話し合われているのか——国民の目届かない密室で日本の主権を侵害する取り決めを交わす実態に迫る。



6 「日米指揮権密約」の研究
自衛隊はなぜ、海外へ派兵されるのか

末浪靖司著
日米の秘密の取り決め、「指揮権密約」はいかにして結ばれた、日米政府は何をしてきたのか？



7 朝鮮戦争は、なぜ終わらないのか

五味洋治著
これまであまり論じられてこなかった朝鮮戦争と日本の安全保障体制の関係についてときほくし、進むべき日本の未来を展望する。



8 9条入門

加藤典洋著
戦後日本の象徴として支持されてきた憲法9条の誕生と「マッカーサー」「昭和天皇」「日米安保」との相克を巡る成立初期の物語。



9 密約の戦後史
日本は「アメリカの核戦争基地」である

新原昭治著
日本の米軍基地が単なる米軍の出撃基地ではなく、かつての戦争において核戦争を想定した出撃・訓練基地となっていた事実を暴く。



創元社

〒541-0047 大阪市中央区淡路町4-3-6 TEL 06-6231-9010 <https://www.sogensha.co.jp/> 創元社のホームページはこちら ⇒
【東京支店】〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-2 田辺ビル TEL 03-6811-0662 FAX 06-6233-3111



*この注文書でお近くの書店さまへご注文ください。書店ご不便の場合は直送もいたします(送料360円。税込3,000円以上のお買い上げは送料無料)。

創元社申込書

「戦後再発見」双書 ① 戦後史の正体 1945-2012	ISBN 978-4-422-30051-1 C 0331 定価 1,650 円 (本体 1,500 円) 〇〇	冊
「戦後再発見」双書 ② 本当は憲法より大切な「日米地位協定入門」	ISBN 978-4-422-30052-8 C 0331 定価 1,650 円 (本体 1,500 円) 〇〇	冊
「戦後再発見」双書 ③ 検証・法治国家崩壊 砂川裁判と日米密約交渉	ISBN 978-4-422-30053-5 C 0332 定価 1,650 円 (本体 1,500 円) 〇〇	冊
「戦後再発見」双書 ④ 核の戦後史 Q & Aで学ぶ原爆・原発・被ばくの実態	ISBN 978-4-422-30054-2 C 0336 定価 1,650 円 (本体 1,500 円) 〇〇	冊
「戦後再発見」双書 ⑤ 「日米合同委員会」の研究 謎の権力構造の正体に迫る	ISBN 978-4-422-30055-9 C 0331 定価 1,650 円 (本体 1,500 円) 〇〇	冊
「戦後再発見」双書 ⑥ 「日米指揮権密約」の研究 自衛隊はなぜ、海外へ派兵されるのか	ISBN 978-4-422-30056-6 C 0331 定価 1,650 円 (本体 1,500 円) 〇〇	冊
「戦後再発見」双書 ⑦ 朝鮮戦争は、なぜ終わらないのか	ISBN 978-4-422-30057-3 C 0331 定価 1,650 円 (本体 1,500 円) 〇〇	冊
「戦後再発見」双書 ⑧ 9条入門	ISBN 978-4-422-30058-0 C 0332 定価 1,650 円 (本体 1,500 円) 〇〇	冊
「戦後再発見」双書 ⑨ 密約の戦後史 日本は「アメリカの核戦争基地」である	ISBN 978-4-422-30059-7 C 0331 定価 1,650 円 (本体 1,500 円) 〇〇	冊
「戦後再発見」双書 ⑩ 日米同盟・最後のリスク なぜ米軍のミサイルが日本に配備されるのか	ISBN 978-4-422-30060-3 C 0331 定価 1,650 円 (本体 1,500 円) 〇〇	冊

〒	住所		お名前	〒	担当
	Tel	()			
	フリガナ				